

土砂災害に備えて

＝土砂災害に関する正しい知識と
情報を入手しましょう＝

土砂災害とは

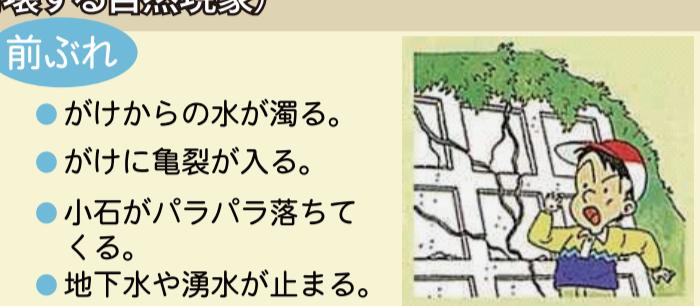
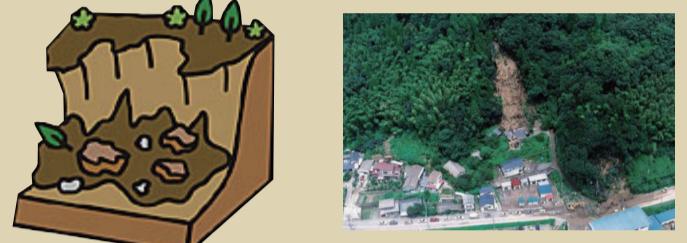
土砂災害は、台風などにより大雨が降ると山地の急な斜面や地盤の緩くなった山肌が崩れて土砂岩石や木々が大量の水と一緒になって、私たちの街に襲いかかってくるもので、人が亡くなる割合が多い恐ろしい災害です。道路や橋、家や田畠なども壊してしまいます。特に雨の降雨量が1時間に、20mm以上、降りはじめから100mm以上になると、十分な注意が必要です。



1 土砂災害の種類

急傾斜地の崩壊 (傾斜の角度30度以上で高さが5m以上の土地が崩壊する自然現象)

雨水がしみ込んで柔らかくなった斜面が急激に崩れ落ちます。日本で最も多い土砂災害で、急に起きるため逃げ遅れて犠牲になる人も多い災害です。



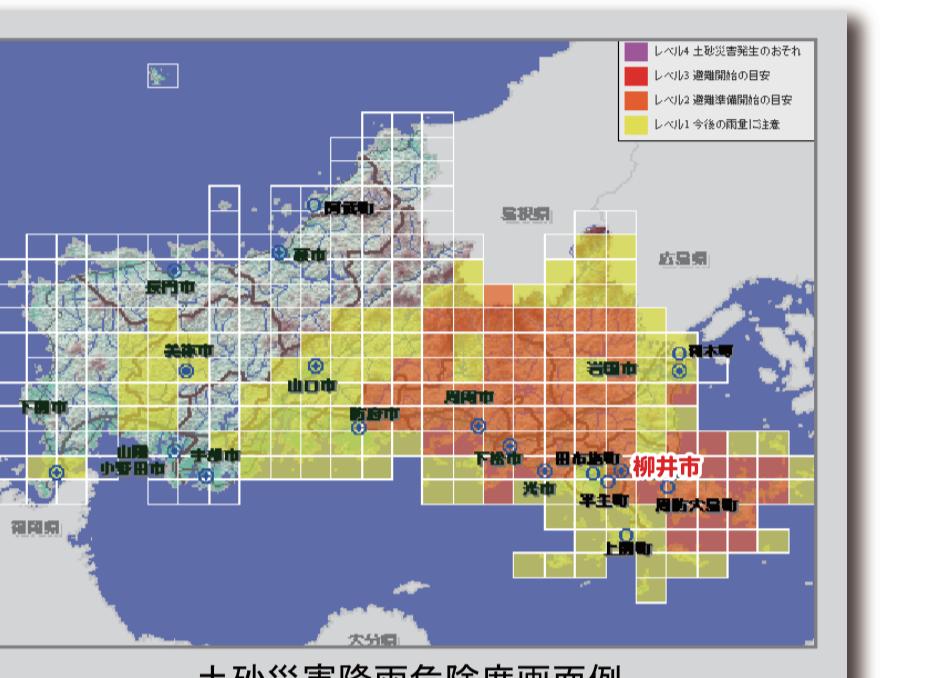
土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨で土砂災害のおそれがある時、山口県と下関地方気象台が共同で、大雨警報発表後に市町単位で発表する新しい防災情報です。土砂災害のおそれがある時、早めの避難に役立てる目的であります。



土砂災害降雨危険度

土砂災害降雨危険度とは、土砂災害警戒情報を補足するため、地域の詳細な土砂災害発生危険度を表したもので、土砂災害警戒情報とあわせて、避難の目安にご活用ください。



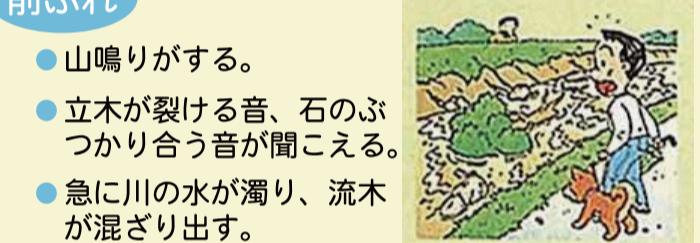
地すべり (山地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象又はこれに伴って移動する自然現象)

豪雨や長雨で、ゆるくなった斜面の一部が、地下水や重力の影響でゆっくり下方へ移動する現象です。発生すると広範囲に被害を與えます。



土石流 (山腹が崩壊して生じた土石等または溪流の土石等が水と一緒に下流する自然現象)

長雨・集中豪雨などで、山腹や溪流の石や土砂を一気に下流に押し流します。強大な威力とスピードで、進行方向にあるものを飲み込み破壊します。

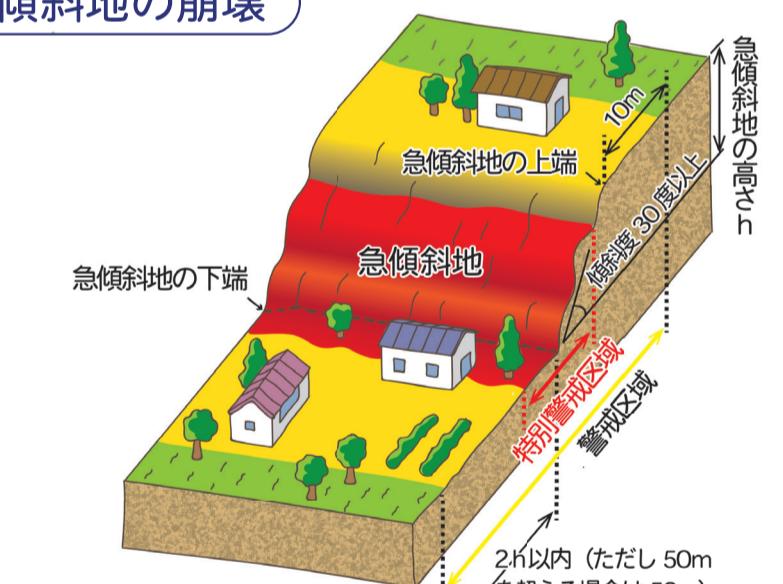


2 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域について

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(以下「土砂災害防止法」とする)に基づき、山口県が土砂災害危険箇所を対象に基礎調査を行い、指定された「**土砂災害警戒区域等**」を表示しています。

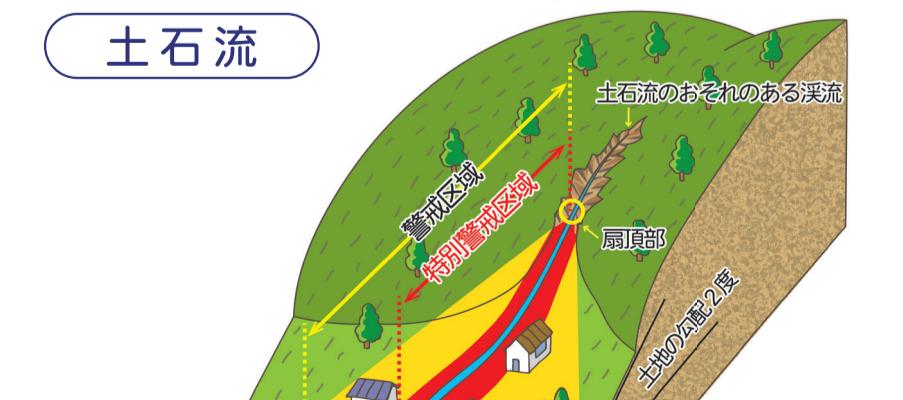
土砂災害警戒区域	
対象区域	土砂災害のおそれがある区域
指定後は	●警戒避難に関する事項の住民への周知 ●情報伝達、警戒避難体制の整備

急傾斜地の崩壊

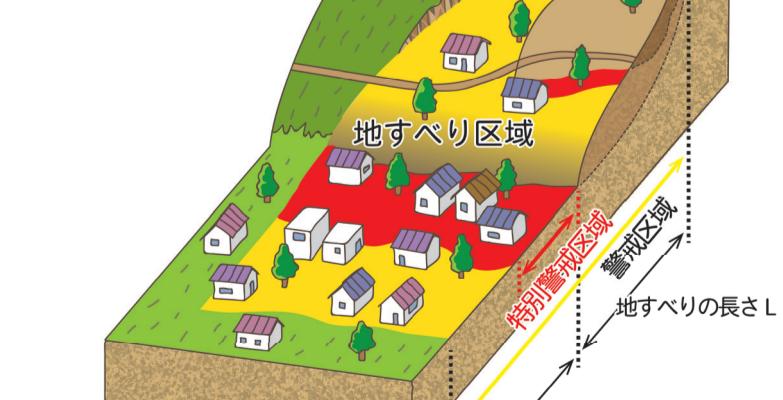


土砂災害特別警戒区域	
対象区域	土砂災害警戒区域のうち、建物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域
指定後は	●特定の開発行為に関する許可制 (住宅地分譲、社会福祉施設等) ●建築物の構造規制 ●移転の勧告

※**土砂災害防止法**とは、土砂災害から国民の生命を守るために、土砂災害のおそれのある区域についての危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進しようとするものです。



地すべり

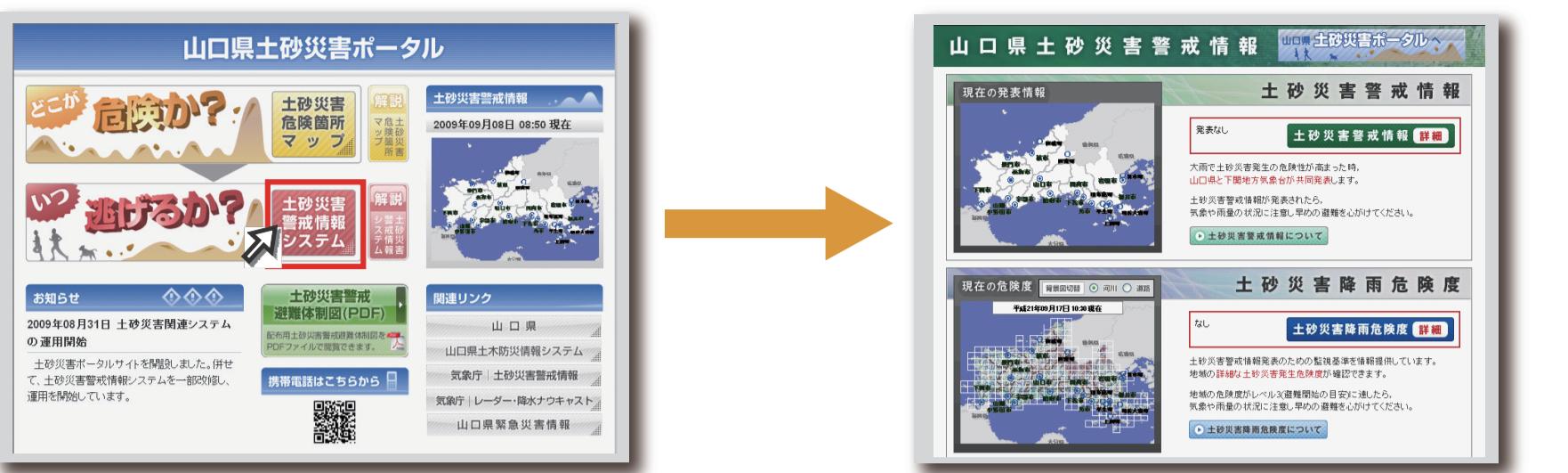


①土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

②地すべり区域 (地すべりしている区域または地すべりするおそれのある区域)
(250mを超える場合は、250m)の範囲内の区域

3 山口県土砂災害警戒情報システム

山口県と下関地方気象台は、気象や雨量の状況を情報交換し、大雨で土砂災害のおそれがある時、共同で山口県土砂災害警戒情報を発表します。同時に、土砂災害警戒情報及び土砂災害降雨危険度について、本システムによりインターネット(PC及び携帯電話等を利用)で情報提供します。



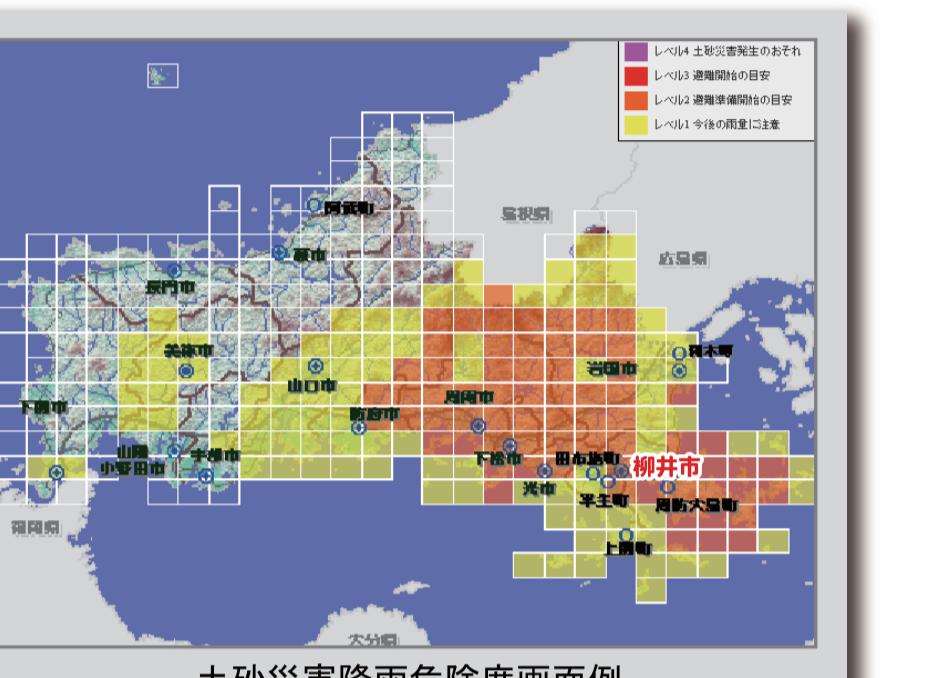
土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨で土砂災害のおそれがある時、山口県と下関地方気象台が共同で、大雨警報発表後に市町単位で発表する新しい防災情報です。土砂災害のおそれがある時、早めの避難に役立てる目的であります。



土砂災害降雨危険度

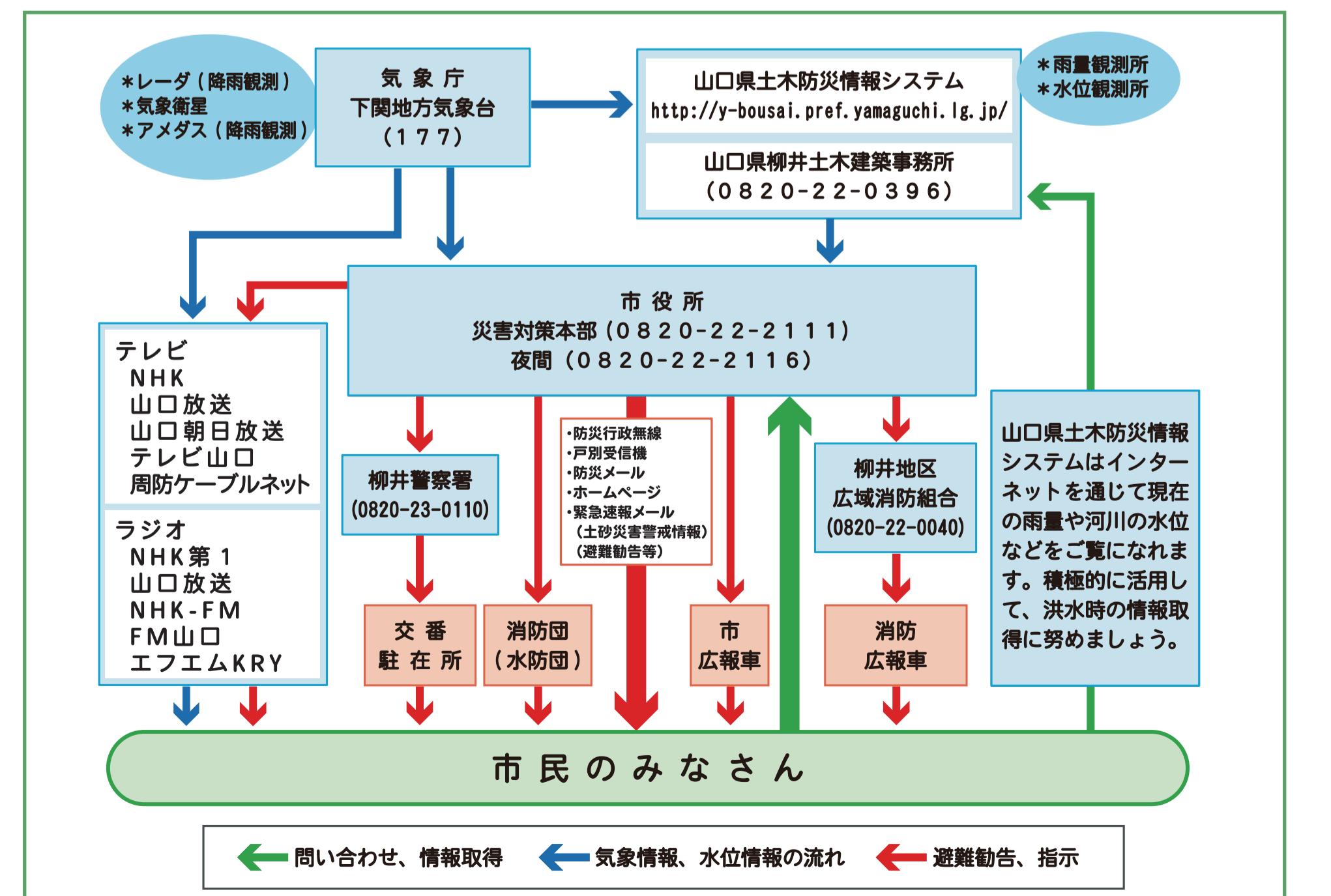
土砂災害降雨危険度とは、土砂災害警戒情報を補足するため、地域の詳細な土砂災害発生危険度を表したもので、土砂災害警戒情報とあわせて、避難の目安にご活用ください。



土砂災害降雨危険度の見方

危険度レベル	レベルが示す状況と対処方法
レベル1 今後の雨量に注意	・土砂災害の発生に注意 ・気象や雨量の情報収集の開始 ・周囲の渓流や斜面の状況に注意し、異常を感じたら早めの避難
レベル2 避難準備開始の目安	・土砂災害の発生に警戒 ・非常時の持ち出し品や避難経路の確認 ・災害時要援護者などは避難の開始
レベル3 避難開始の目安	・今後2時間以内に土砂災害が集中的に発生する危険性が高まっている ・渓流や斜面の状況に注意し、早めの避難
レベル4 土砂災害発生の恐れ	・土砂災害が集中的に発生するおそれ

4 市の防災体制と災害情報の伝達経路



5 柳井市防災メール

柳井市では市民の皆様に、安全・安心に暮らしていただけるよう、登録を申し込みされた方に対し、防災等に関する情報「柳井市防災メール」を携帯電話等に発信します。

配信メールの内容

防災だより	月1回程度市からの防災情報を配信
防災情報	災害時の緊急時のお知らせなどを配信
地震・津波情報	県東部で震度3以上の地震が観測されたときに配信
気象警報・注意報	柳井市に警報・注意報が発表されたときに配信
山口県の竜巻注意報	山口県に竜巻注意報が発表されたときに配信
柳井市の土砂災害警戒情報	柳井市に土砂災害警戒情報が発表されたときに配信

注意事項

登録にかかる通信費用は、利用者の負担となります。

登録方法

①次のアドレスに、件名・本文を入力せずにメールを送信してください。
yanai@xpressmail.jp



②返信メールに記載されたアドレスへ、インターネット接続をして、利用規約を読んで必要事項を選択の上、登録してください。

■登録・変更方法
次のURLを選択してください。
<http://manage.xpressmail.jp/xxxxxxx>

■解除方法
次のアドレスに空メールを送信してください。
yanai@xpressmail.jp

6 NTT災害用伝言ダイヤル

災害時に被災地への電話がかりにくい場合でも、親戚・知人等の伝言を確認できるシステムです。

災害用伝言ダイヤル 171 忘れて 171 (いない) と覚えましょう

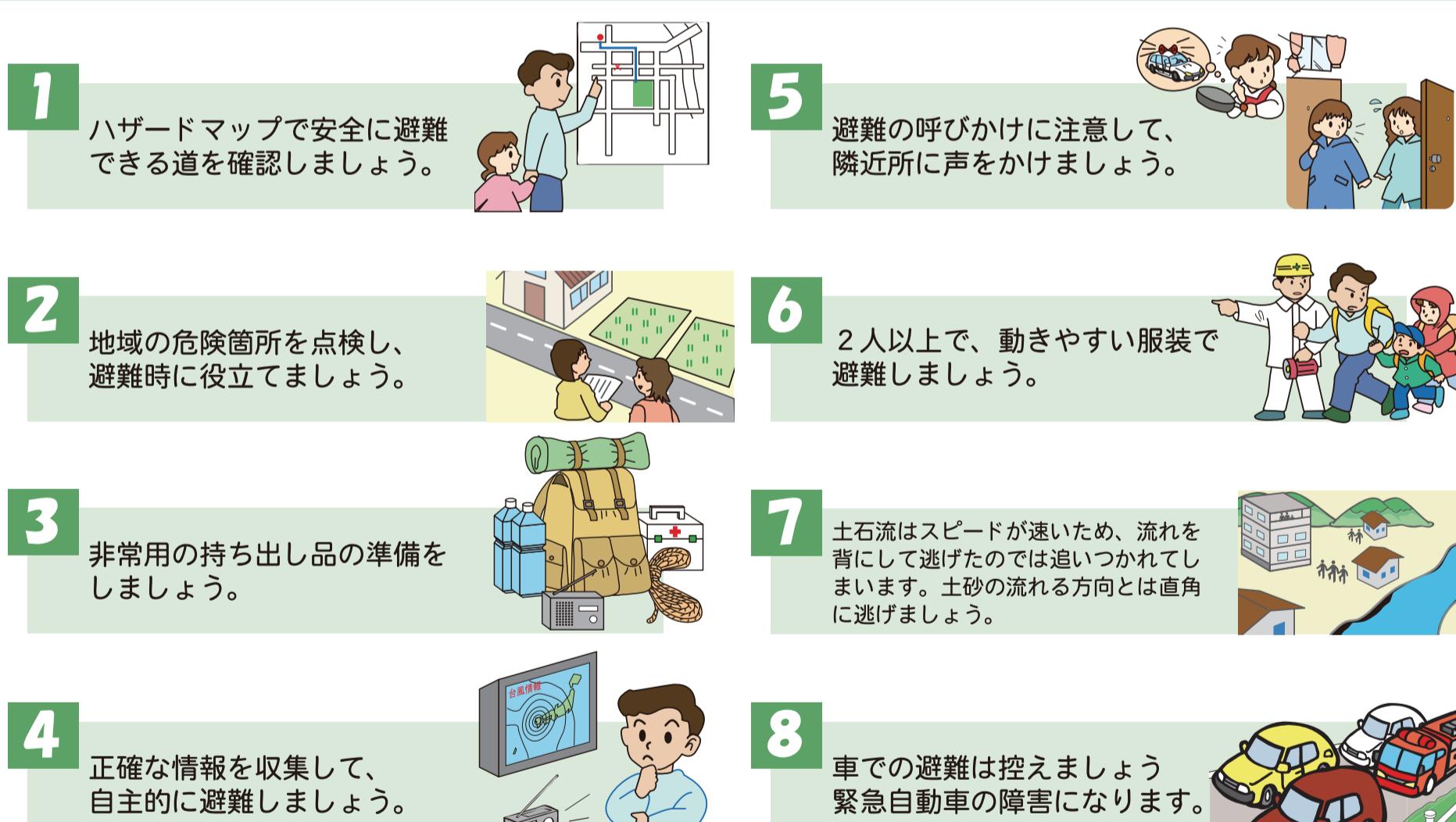
伝言の録音方法

- ①「171」にダイヤル
- ②録音する場合は、「1」をダイヤル
- ③自宅の電話番号をダイヤル（市外局番から）
- ④メッセージを話す（30秒間）

伝言例) ○○です、家族はみんな無事です。全員 ×× 小学校に避難しています。

※サービスの開始は、NTTで決定し、テレビ・ラジオ等で報道

7 避難の準備と行動・避難時の心得



8 災害時の助け合い

災害時は助け合って早めに避難しましょう。

ひとり暮らしのお年寄りなどには声をかけて

